

■システム構成例



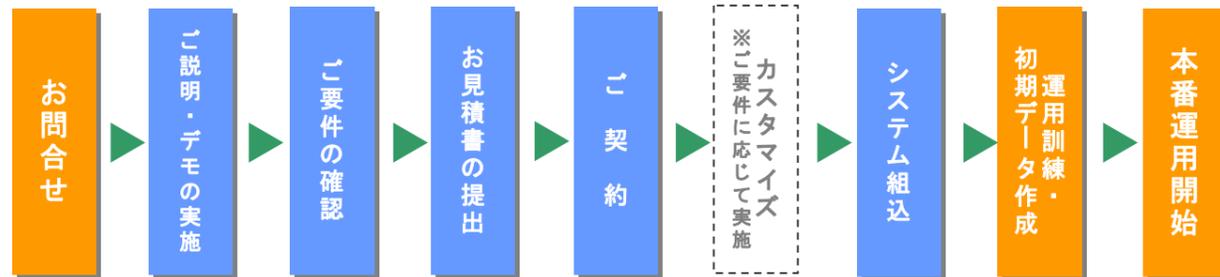
※上記のシステム構成を基本としますが、お客様のご利用環境に応じて個別にご相談を承ります。

■動作環境

項目	動作環境
対応OS	Windows®vista日本語版、Windows®XP (SP2) 日本語版、Windows®2000Professional (SP4) 日本語版 ※サーバはWindows®以外 (FreeBSD、Linux等) を推奨
対応機種	上記OSが動作するPC/AT互換 (DOS/V) 機 ※サーバはNAS (Network Attached Storage : ネットワーク接続ストレージ) を推奨
CPU/メモリ	OSごとに必要とする環境以上を推奨
表示環境	SXGA (1280×1024) の高解像度ディスプレイ
データベース	日本語データベースシステム桐9 ※但し、Windows®vista日本語版を使用する場合は桐9-2007以上が必要

・Microsoft Windows operating system は米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。
 ・Pentium は、米国Intel社の登録商標または商標です。
 ・桐は、(株)管理工学研究所の登録商標です。
 ・本文中では、TM、®マークは表記していません。

■LBSS導入までの流れ



■次のサービスを単独または、LBSSと組み合わせてご提供しています

■通信教育コースWEB募集サービス

お客様の通信教育コースのご紹介・申込受付をインターネット上で行うために必要なサーバ設備、Webページ一切をご提供するサービスです。お客様のホームページからリンクをはるだけで自社専用のWebサイトとしてすぐにサービスを開始することができます。また、128bitのSSL暗号化通信に対応していますので個人情報の送受信も安全に行うことができます。

■LBSSについてのお問い合わせ先

公益財団法人 日本科学技術振興財団
情報システム開発部

TEL: 03-3212-8481

■お問い合わせ: 月曜日～金曜日 (祝日を除く)
10:00～12:00 13:00～18:00

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2-1
FAX: 03-3212-8630
E-mail: infosys@jsf.or.jp
http://www2.jsf.or.jp

※本製品の仕様及びカタログは、改良の為、予告なく変更する場合があります。(2011年4月)

通信教育事業支援システム

LBSS

Learning Business Support System

公益財団法人 日本科学技術振興財団

Japan Science Foundation

通信教育事業の運用方法はお客様によってさまざまです。お客様のニーズに即して機能を拡充させてきたLBSS(エルビス)。豊富な機能と総合的な使いやすさを通じて、導入した瞬間から運用作業の効率化を加速します。

お客様がLBSSを採用されたのには**”理由”**があります...

1. 個人情報の保護機能が標準装備されています

平成17年4月より完全施行された「個人情報保護法」。個人情報をより安全かつ適切に保護・管理することが個人情報取扱事業者の社会的な責任として重要視されています。LBSSは、標準装備された**3つのセキュリティ機能**により、個人情報を不正なアクセスから守り、外部への漏洩を防止します。

- クライアントサイドのセキュリティ機能
 - ①ログイン認証機能によりシステムの不正利用を防止するとともに、②利用機能制限機能により更に社員、アルバイト等利用者単位に利用できる機能を制限することができます。
- サーバー・サイドのセキュリティ機能
 - ③ファイル保護機能により、個人情報に格納されたファイルに暗証番号を設定することができるので、万が一の盗難や紛失時でもファイルを参照することができません。

2. 企業様の多様なご要求に柔軟に対応できます

受講企業様ごとに**細やかな受講条件の設定が可能**です。例えば、テキスト、請求書、レポート、修了証等の送付先や成績の報告形態、修了基準、優秀修了基準、認定期間など... また、成績の報告形態は、**3つの成績報告タイプ** ①成績一覧表 ②AD2000形式データ ③SuperGrace形式データより柔軟に選択することができますので、受講企業様への付加価値サービスを更に高めることができます。

更にSuperGraceの開発・運営組織ならではの機能としてLBSSには**SuperGraceとの連携機能が標準装備**されていますので、スムーズにSuperGraceに参加することができます。

※SuperGrace
従来、各教育団体様が個別に紙やFDで送付していた通信研修の受講状況をインターネットを活用したセキュアなデータ通信化により、企業担当様がWeb上で一括して受講状況の閲覧・印刷・データダウンロードを可能にするシステムです。
詳細は、[デモサイトを参照ください。](http://www.supergrace.jp/sgr)
URL: <http://www.supergrace.jp/sgr>
ID: 33333333 パスワード: demopass

3. 老朽化したシステムの切り替えに最適です

現在お使いのシステムも導入から数年が経過すると、当時採用したシステム環境だけでなく、**システム自体も老朽化**します。その結果、パソコンの買い替えやそれに伴うOS、データベースソフトのバージョンアップ、更にはシステム自体の再構築やデータ移行も必要となります。
コストパフォーマンスに優れたLBSSは、システムの切り替えにかかる「コスト」・「労力」を大幅に削減できると同時に、「業務変化への迅速な対応」や「維持・保守コストの低減」など、+αの効果をもたらします。

4. 幹事/グループ企業様の一括管理ができます。

幹事企業様/グループ企業様に対する成績管理のほか、給与控除データや補助金支給用データを作成することができます。また、弊社財団が提供する「通信教育コースWEB募集サービス」との連携により、WEBサイトから登録された受講申込データをLBSSに直接取り込むことができます。



5. 送付業務のアウトソーシング化に対応できます

教材、修了証、機関紙などの送付事務は、多くの「時間」・「労力」・「コスト」が必要となります。LBSSは、送付物ごとの宛名ラベル印刷はもちろん、**EXCEL形式やCSV形式のデータも出力**できますので、送付業務のアウトソーシング化にも柔軟に対応することができます。また、お客様に代わって弊財団でLBSSを運用することにより、受講者登録から送付業務にいたるまでの**すべての運用作業のアウトソーシング**にも対応できますので、システムの導入・運用にかかるコスト (TCO) を更に削減することができます。

6. 初心者、熟練者を選ばない総合的な使いやすさ

LBSSは、初心者は簡単に直感的に、熟練者は軽快で効率的に操作ができるよう、**総合的な使いやすさ**に重点をおいて設計されています。どなたにでも解りやすく、使いやすい操作性を通じて、お客様の運用作業の効率化を強力に支援します。

- マウス、キーボードどちらでも操作することができます
- 一覧入力画面は3種類の画面タイプをワンタッチで切り替えることができます



- 添削課題はバーコードリーダーでスピーディに処理することができます
- データの処理状況と連動した「自動色付け機能」により直感的な学習状況の把握が可能です
例: 期限切れ受講者、修了者、不合格課題、試験免除者
- 目的のデータを多角的に検索し絞込んで表示することができます
検索機能: 値・比較式・検索1・検索2・条件指定
絞り込み機能: 値・比較式・条件指定・重複/単一行・選択/指定行・捕集集
- 送付用の印刷物はすべて窓あき封筒に対応していますので、宛名ラベルのような貼り間違いによる送付ミスを防ぎ、送付効率を上げることができます。

7. 豊富な業務機能をベースとした柔軟な拡張性

LBSSは、お客様のニーズや通信教育業界の動向に即応するため常に機能の見直しと拡充を行っています。現在、**9業務、50以上の処理機能**で構成され、常に進化し続けています。また、標準装備された「スタンダード機能」をベースとしたカスタマイズ (有償) により、お客様固有のご要望にも柔軟に対応することができます。

8. 導入後のセルフカスタマイズが可能です

LBSSは、基幹部分を除く**システム仕様をお客様に公開**していますので、導入後の機能追加や拡張をお客様自身で行うことができます。また、拡張性に優れた**日本語データベースと日本語対応の開発言語**を採用していますので、データベースへの項目追加や帳票レイアウトの変更など、比較的簡単にセルフカスタマイズを行うことができます。

LBSSの実際の運用画面のスクリーンショット。受講者管理、成績管理、請求管理、添削管理などの機能を実際にご利用いただける様子を確認できます。